

労働力調査（基本集計）

2024年(令和6年)9月分

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6814万人。前年同月に比べ27万人の増加。26か月連続の増加
- ・雇用者数は6149万人。前年同月に比べ25万人の増加。31か月連続の増加
- ・正規の職員・従業員数は3692万人。前年同月に比べ59万人の増加。11か月連続の増加。
非正規の職員・従業員数は2107万人。前年同月に比べ34万人の減少。2か月ぶりの減少
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「情報通信業」、「製造業」などが増加

【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- ・就業率は62.0%。前年同月に比べ0.4ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は79.8%。前年同月に比べ0.5ポイントの上昇

【完全失業者】

- ・完全失業者数は173万人。前年同月に比べ9万人の減少。2か月連続の減少
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が1万人の減少。
「自発的な離職（自己都合）」が3万人の減少。
「新たに求職」が1万人の増加

【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.4%。
前月に比べ0.1ポイントの低下

【非労働力人口】

- ・非労働力人口は4002万人。前年同月に比べ38万人の減少。31か月連続の減少

原数値	実数 (万人、%)	対前年同月増減 (万人、ポイント)			
		9月	8月	7月	6月
15歳以上人口	10996	-19	-31	-34	-26
労働力人口	6987	18	30	28	39
就業者	6814	27	42	23	37
男	3706	-16	5	9	11
女	3108	43	38	15	28
自営業主・家族従業者	632	-3	-15	-12	2
雇用者	6149	25	52	28	30
役員を除く雇用者	5799	24	35	6	19
正規の職員・従業員	3692	59	22	34	31
非正規の職員・従業員	2107	-34	13	-29	-12
（主な産業別就業者）					
農業、林業	193	-12	-10	4	6
建設業	482	-21	2	11	0
製造業	1046	19	6	-9	-8
情報通信業	303	22	19	4	1
運輸業、郵便業	353	6	-3	-24	-17
卸売業、小売業	1048	-2	10	9	31
金融業、保険業	154	-1	3	-9	-8
不動産業、物品賃貸業	136	0	6	-1	-1
学術研究、専門・技術サービス業	257	10	19	13	9
宿泊業、飲食サービス業	417	1	10	1	3
生活関連サービス業、娯楽業	243	11	4	0	7
教育、学習支援業	342	-18	-8	-10	-2
医療、福祉	910	3	-2	19	7
サービス業(他に分類されないもの)	465	11	-9	-8	1
就業率	62.0	0.4	0.6	0.4	0.5
うち15～64歳	79.8	0.5	0.6	0.5	0.5
男	84.6	-0.2	0.3	0.3	0.4
女	74.8	1.2	0.9	0.6	0.7
うち20～69歳	81.5	0.5	0.7	0.6	0.7
完全失業者	173	-9	-11	5	2
非自発的な離職	38	-2	-4	-2	2
理由別					
うち勤め先や事業の都合	21	-1	-1	0	0
自発的な離職（自己都合）	78	-3	-9	7	3
新たに求職	50	1	4	0	1
非労働力人口	4002	-38	-62	-60	-65

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		9月	8月	7月	6月
完全失業率	2.4	-0.1	-0.2	0.2	-0.1
男	2.7	0.2	-0.2	0.1	-0.3
女	2.1	-0.3	-0.2	0.2	0.1

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

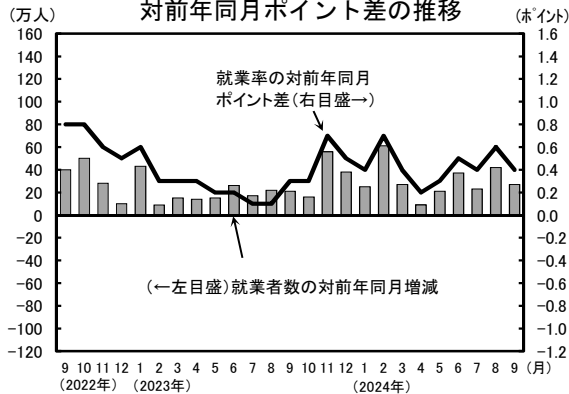
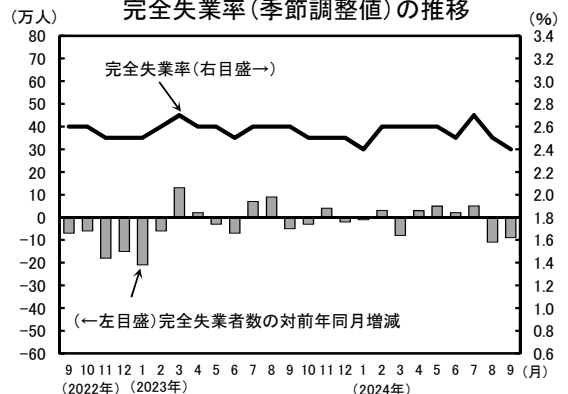


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- 就業者数は6814万人。前年同月に比べ27万人(0.4%)の増加。26か月連続の増加。
男性は3706万人。16万人の減少。
女性は3108万人。43万人の増加

図3-1 就業者数の推移(男女計)

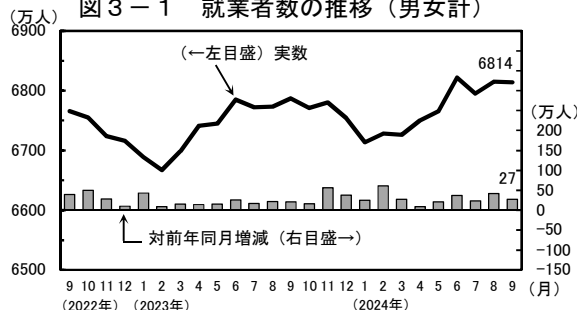
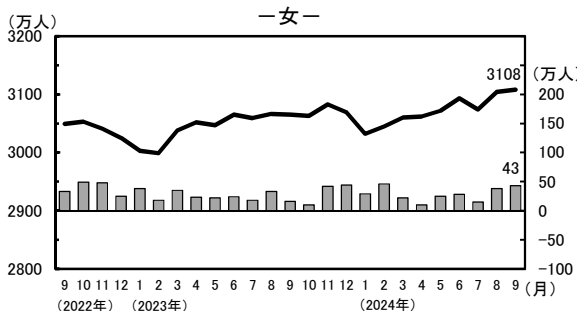
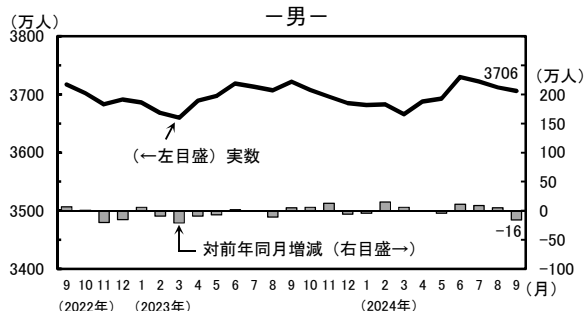


図3-2 就業者数の推移(男女別)



2 従業上の地位別就業者数

- 自営業主・家族従業者数は632万人。前年同月に比べ3万人(0.5%)の減少
- 雇用者数は6149万人。前年同月に比べ25万人(0.4%)の増加。31か月連続の増加。
男性は3295万人。12万人の減少。
女性は2854万人。37万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数

	(万人)	
	2024年 9月	対前年 同月増減
就業者	6814	27
自営業主・家族従業者	632	-3
雇用者	6149	25
男	3295	-12
女	2854	37

3 雇用形態別雇用者数

- 正規の職員・従業員数は3692万人。前年同月に比べ59万人(1.6%)の増加。11か月連続の増加
- 非正規の職員・従業員数は2107万人。前年同月に比べ34万人(1.6%)の減少。2か月ぶりの減少
- 役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は36.3%。前年同月に比べ0.8ポイントの低下

表2 雇用形態別雇用者数

2024年 9月	男女計			男			女		
	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合
	役員を除く雇用者	5799	24	-	3031	-12	-	2768	37
正規の職員・従業員	3692	59	63.7	2364	29	78.0	1328	29	48.0
非正規の職員・従業員	2107	-34	36.3	667	-42	22.0	1440	7	52.0
パート	1025	-10	17.7	129	-1	4.3	897	-7	32.4
アルバイト	480	-9	8.3	232	-22	7.7	248	13	9.0
労働者派遣事業所の派遣社員	144	-9	2.5	57	-3	1.9	88	-5	3.2
契約社員	274	1	4.7	145	-1	4.8	129	2	4.7
嘱託	98	-13	1.7	63	-13	2.1	35	0	1.3
その他	85	4	1.5	42	0	1.4	44	5	1.6

注) 割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。

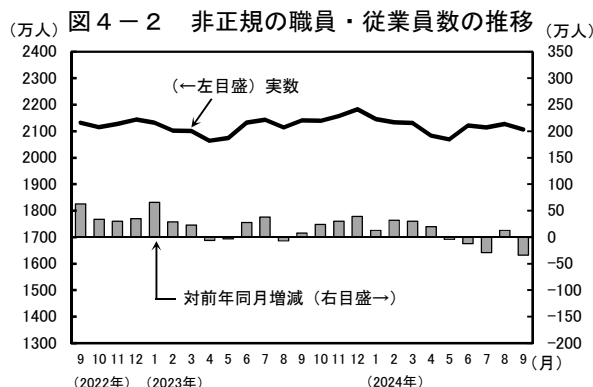
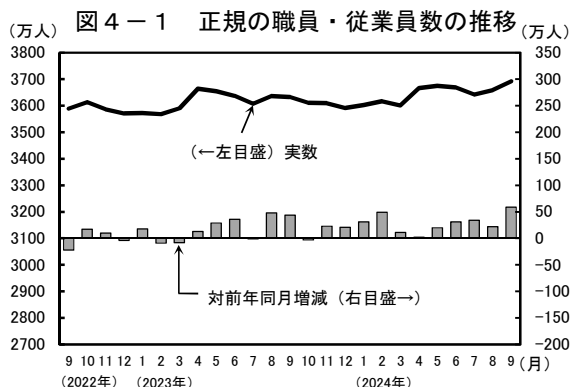
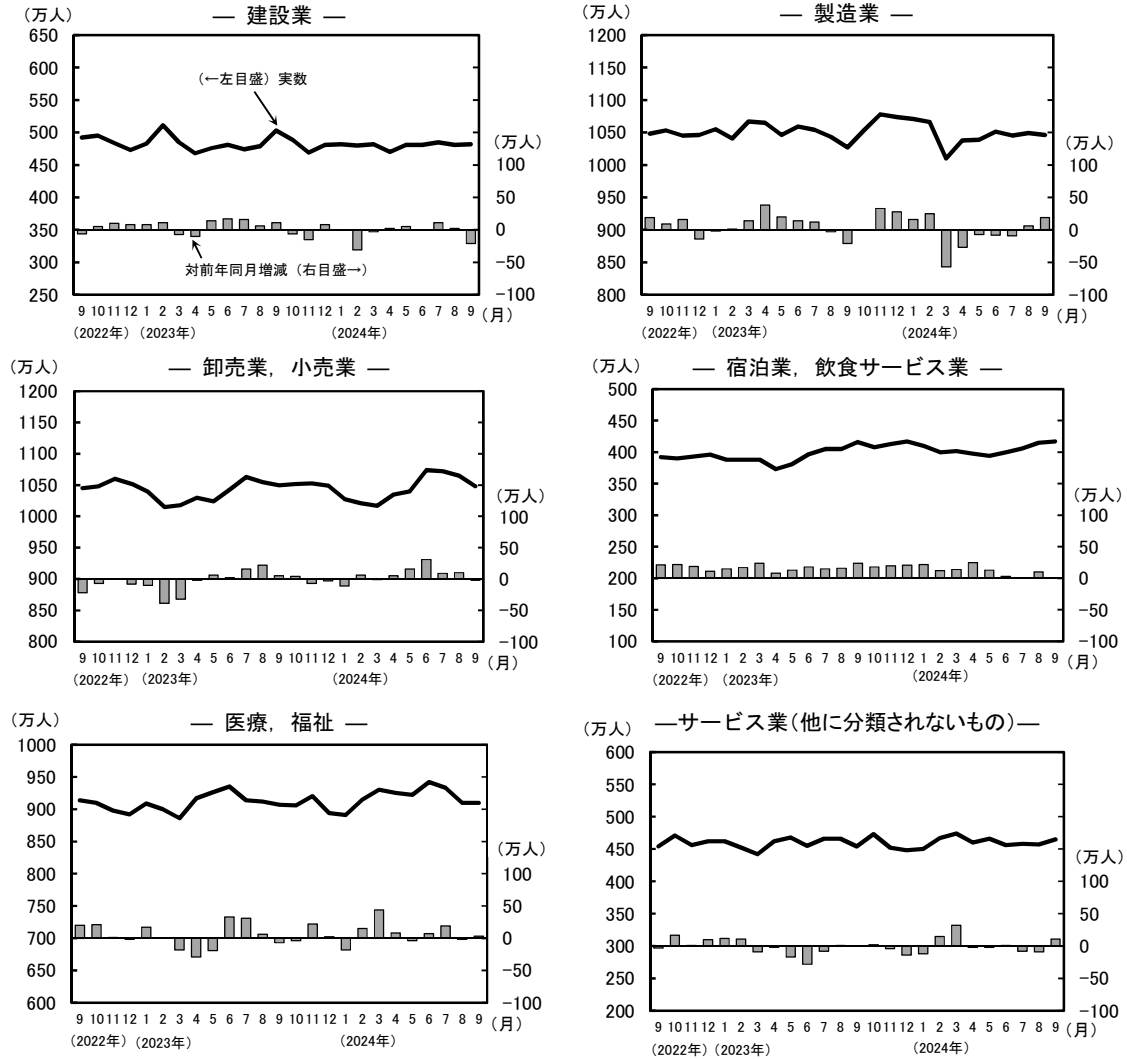


表3 主な産業別就業者数

(万人)

2024年 9月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されない もの)
実数	193	6621	482	1046	303	353	1048	154	136	257	417	243	342	910	465
対前年同月 増減	-12	39	-21	19	22	6	-2	-1	0	10	1	11	-18	3	11
対前年同月 増減率(%)	-5.9	0.6	-4.2	1.9	7.8	1.7	-0.2	-0.6	0.0	4.0	0.2	4.7	-5.0	0.3	2.4

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業率

- ・就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は62.0%。前年同月に比べ0.4ポイントの上昇
- ・15~64歳の就業率は79.8%。前年同月に比べ0.5ポイントの上昇。
男性は84.6%。0.2ポイントの低下。女性は74.8%。1.2ポイントの上昇
- ・20~69歳の就業率は81.5%。前年同月に比べ0.5ポイントの上昇

図6-1 就業率(総数)及び
対前年同月ポイント差の推移

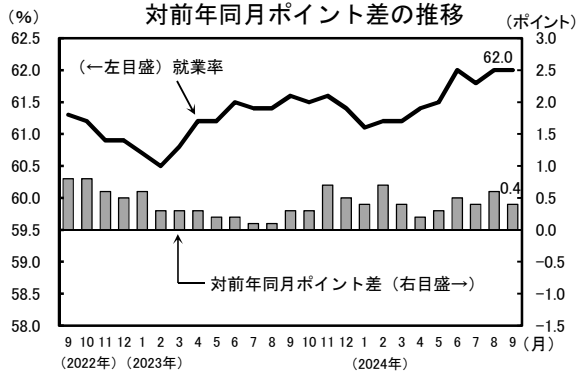
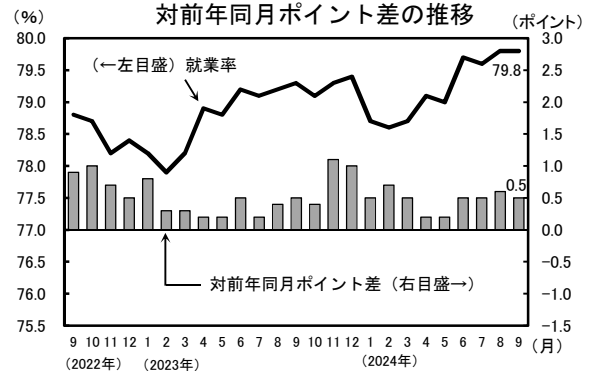


図6-2 就業率(15~64歳)及び
対前年同月ポイント差の推移



II 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は173万人。前年同月に比べ9万人(4.9%)の減少。2か月連続の減少
- 男性は105万人。前年同月に比べ2万人の減少。女性は68万人。前年同月に比べ8万人の減少

図7-1 完全失業者数の推移(男女計)

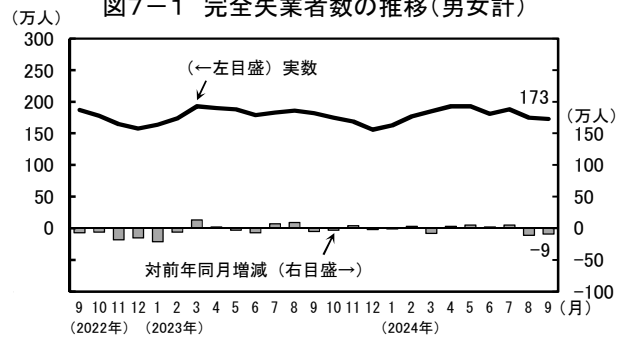
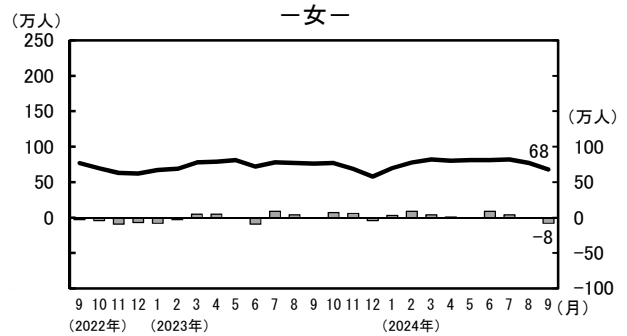
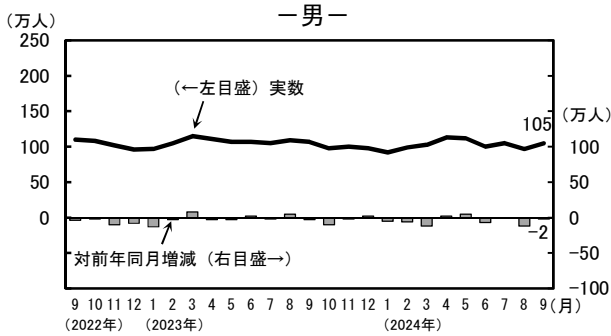


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



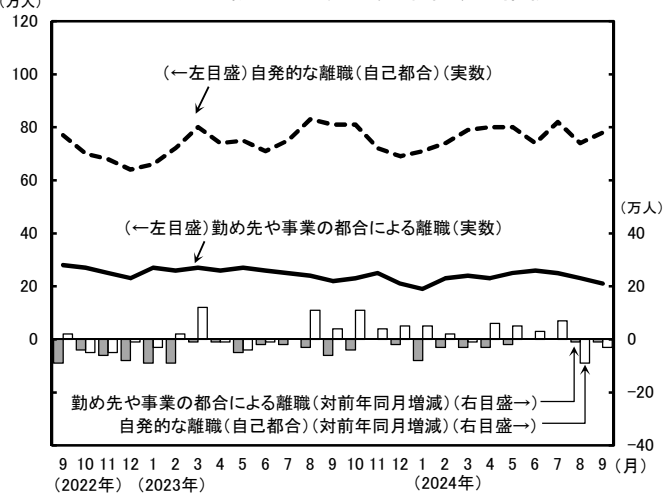
2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は21万人と、前年同月に比べ1万人の減少、「自発的な離職(自己都合)」は78万人と、前年同月に比べ3万人の減少、「新たに求職」は50万人と、前年同月に比べ1万人の増加

表4 求職理由別完全失業者数

2024年 9月	男女計 (万人)	
	実数	対前年同月増減
完全失業者	173	-9
仕事をやめたため求職	116	-5
非自発的な離職	38	-2
定年又は雇用契約の満了による離職	17	-1
勤め先や事業の都合による離職	21	-1
自発的な離職(自己都合)	78	-3
新たに求職	50	1
学卒未就職	9	1
収入を得る必要が生じたから	24	-3
その他	16	1

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、「25～34歳」、「55～64歳」及び「65歳以上」の年齢階級で、前年同月に比べ減少
- 女性の完全失業者数は、「15～24歳」、「35～44歳」及び「45～54歳」の年齢階級で、前年同月に比べ減少

表5 年齢階級別完全失業者数

2024年 9月	男女計 (万人)		男 (万人)		女 (万人)	
	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減
総数	173	-9	105	-2	68	-8
15～24歳	24	1	14	2	9	-2
25～34歳	43	-2	23	-2	20	0
35～44歳	30	-2	18	1	12	-2
45～54歳	31	-2	18	0	12	-3
55～64歳	32	-1	20	-1	12	0
65歳以上	14	-2	11	-2	3	0
(再掲)55～59歳	16	-2	10	-1	6	-1
(再掲)60～64歳	16	1	10	0	6	1

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6782万人。前月に比べ9万人(0.1%)の減少
- ・雇用者数は6124万人。前月に比べ14万人(0.2%)の減少

2 完全失業者(季節調整値)

- ・完全失業者数は168万人。前月に比べ4万人(2.3%)の減少
- ・内訳をみると、
「非自発的な離職」は2万人(5.1%)の減少。
「自発的な離職(自己都合)」は4万人(5.7%)の増加。
「新たに求職」は1万人(2.0%)の減少

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.4%。前月に比べ0.1ポイントの低下(男女別)
- ・男性は2.7%と、前月に比べ0.2ポイントの上昇
- ・女性は2.1%と、前月に比べ0.3ポイントの低下

4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は4037万人。前月に比べ16万人(0.4%)の増加

表6 主要項目の季節調整値

(万人、%、ポイント)

季節調整値	実数	対前月増減			
		9月	8月	7月	6月
就業者	6782	-9	25	-20	25
男	3687	-13	-5	-7	22
女	3094	2	30	-14	6
うち雇用者	6124	-14	34	-15	15
男	3284	-8	6	-6	5
女	2840	-6	27	-8	11
正規の職員・従業員	3685	35	15	-17	4
非正規の職員・従業員	2095	-33	21	-7	15
完全失業者	168	-4	-15	11	-6
男	103	7	-8	5	-10
女	65	-10	-8	6	3
非自発的な離職	37	-2	-6	-1	2
自発的な離職(自己都合)	74	4	-11	7	-1
新たに求職	49	-1	2	1	-4
完全失業率	2.4	-0.1	-0.2	0.2	-0.1
男	2.7	0.2	-0.2	0.1	-0.3
女	2.1	-0.3	-0.2	0.2	0.1
非労働力人口	4037	16	-11	2	-14
男	1522	9	15	-4	-10
女	2516	8	-25	6	-7

注) 季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。

図9 就業者数(季節調整値)の推移

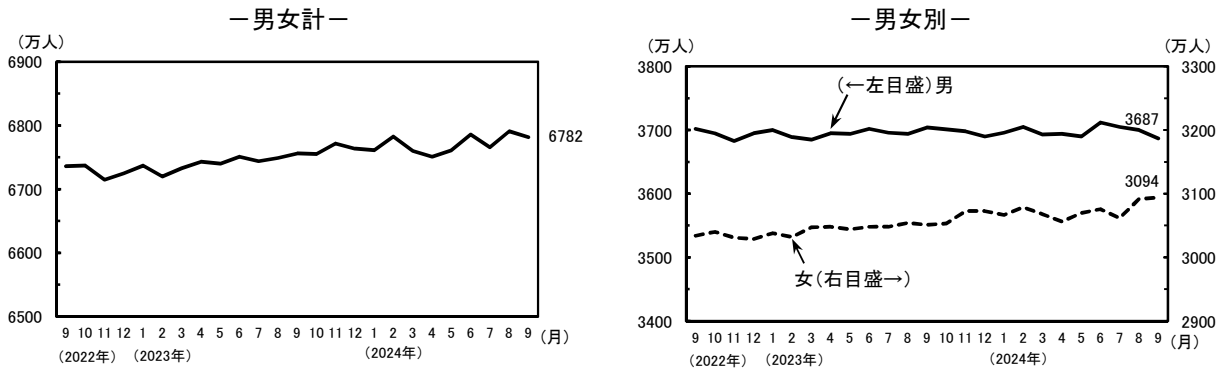


図10 完全失業率(季節調整値)の推移

